

議会改革検討特別委員会 最終報告書

令和4年11月定例会

焼津市議会

議会改革検討特別委員会

目 次

1	はじめに	1 ページ
2	特別委員会の概要	1 ページ
3	特別委員会等開催日程	2 ページ
	(1) 特別委員会開催日	2 ページ
	(2) 中間報告	4 ページ
	(3) 先進地行政視察	5 ページ
4	検討結果	6 ページ
	(1) 所信表明の公表について	6 ページ
	(2) 議員定数協議の枠組みについて	6 ページ
	(3) 常任委員会における審査冒頭の課長説明の省略について	6 ページ
	(4) 常任委員会の構成について	6 ページ
	(5) -1 予算決算審査特別委員会	6 ページ
	(5) -2 予算決算審査特別委員会	7 ページ
	(6) 通称名等使用規定の制定について	7 ページ
	(7) 公務欠席届について	7 ページ
	(8) LoGo フォーム（欠席届・離焼届）の活用について	8 ページ
	(9) 議会報告会	8 ページ
	(10) 政策提言について	8 ページ
	(11) 無会派の取扱いについて	8 ページ
	(12) 焼津市議会業務継続計画（BCP）について	9 ページ
5	おわりに	9 ページ
6	資 料	巻 末

1 はじめに

焼津市議会は、地方自治の一翼を担う存在として、市長と対等な関係を維持しつつ、互いに抑制と均衡を保ち、市民福祉の向上と市政の発展に努めてきました。地方分権により、自治体の自主的な決定と責任の範囲が拡大している今日、市議会が市民の代表機関として、果たすべき役割はますます増大しています。

市議会は、自治体の政策の立案や決定、事業の評価など、議論を尽くして決定する場ではありますが、政策が決定されるまでの論点、争点の過程を公開することは、討論の場である議会の責務であります。

公平公正で開かれた議会づくりを推進するため、議会改革や議会活性化に関する調査研究を行うため、平成 31 年 2 月 25 日に議会改革検討特別委員会を設置し、33 回にわたり検討を行なってきましたので、その結果について報告します。

2 特別委員会の概要

- ① 名 称 議会改革検討特別委員会
- ② 定 数 6 名
- ③ 付議事項 議会改革や議会活性化に関する調査
- ④ 委 員

委員長	鈴木 浩己 (R2. 2. 18～)	副委員長	渋谷 英彦 (R3. 2. 16～)
委員長	渋谷 英彦 (H31. 2. 25～R2. 2. 18)	副委員長	池谷 和正 (H31. 2. 25～R2. 2. 18)
委 員	川島 要 (H31. 2. 25～R2. 2. 18)	副委員長	村松 幸昌 (R2. 2. 18～R3. 2. 16)
委 員	松島 和久	委 員	村松 幸昌 (H31. 2. 25～R2. 2. 18) (R3. 2. 16～)
委 員	杉田 源太郎	委 員	杉崎 辰行
委 員	池谷 和正 (R2. 2. 18～R3. 2. 16)		

3 特別委員会等開催日程

特別委員会設置後 33 回にわたり検討を行いました。検討に際しては、全国で議会改革に先進的な取り組みを行っている自治体を調査し参考としました。

また、全員協議会において 11 回の中間報告を行いました。

(1) 特別委員会開催日

日程		検討議題
第 1 回	平成 31 年 2 月 25 日 (月)	・ 正副委員長の互選
第 2 回	平成 31 年 4 月 16 日 (火)	・ 議題の整理について ・ 行政視察について
第 3 回	令和元年 5 月 27 日 (月)	・ 議題の検討について ・ 行政視察について
第 4 回	令和元年 6 月 28 日 (金)	・ 議題の検討について ・ 行政視察について ・ 会議への飲料持ち込みについて
第 5 回	令和元年 7 月 12 日 (金)	・ 予算決算審査について ・ 予算決算審査特別委員会委員長報告について ・ 議長選挙に係る所信表明について ・ 行政視察について
第 6 回	令和元年 8 月 6 日 (火)	・ 予算決算審査特別委員会のネット中継開始時期について ・ 予算決算審査特別委員会委員長報告について ・ 予算決算審査方法の確認
第 7 回	令和元年 8 月 26 日 (月)	・ 休日・夜間議会について ・ タブレットの運用について ・ 課題の整理
第 8 回	令和元年 10 月 15 日 (火)	・ 予算決算審査方法の改善について
第 9 回	令和元年 11 月 13 日 (水)	・ 予算決算審査方法の改善について
第 10 回	令和元年 12 月 16 日 (月)	・ 予算決算審査方法の改善について
第 11 回	令和 2 年 1 月 6 日 (月)	・ 予算決算委員会の持ち時間制について ・ 調整会議の手法について ・ 正副議長の選出に関する申合せ (案) について
第 12 回	令和 2 年 2 月 12 日 (水)	・ 所信表明の公表について ・ 議会改革検討状況の報告

日程		検討議題
第13回	令和2年2月18日(火)	正副委員長の互選について
第14回	令和2年4月21日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の検討結果の確認について ・予算決算審査特別委員会の審査方法について ・議員タブレットの仕様の見直しについて
第15回	令和2年5月19日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算審査特別委員会の審査方法について ・議員タブレットの仕様の見直しについて
第16回	令和2年8月21日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問等の発言時間の終結について ・議員タブレット操作研修について
第17回	令和2年10月2日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・議員定数協議の枠組みについて ・行政視察について
第18回	令和2年11月2日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・本会議等へのタブレットの持込について ・議案説明会の省略について ・常任委員会における審査冒頭の課長説明の省略について ・常任委員会の構成について
第19回	令和2年12月3日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・議案説明会について ・常任委員会の構成について
第20回	令和3年2月5日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・議案説明会に対する議会の方針への回答 ・予算決算審査特別委員会での発言順について ・会議規則の一部改正について ・通称名等使用規定の制定について ・常任委員会の所管部局について
第21回	令和3年2月16日(火)	副委員長の互選
第22回	令和3年3月1日(月)	常任委員会の所管部局について
第23回	令和3年4月5日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・議案説明会及び決算審査における当局への要望について ・会議規則の一部改正について
第24回	令和3年8月10日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・主要施策概要報告書における議会要望に対する当局の回答について ・陳情への対応について
第25回	令和3年11月12日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算審査特別委員会の審査方法について ・まちづくり市民集会について ・無党派の取扱いについて ・一般質問の所要時間について ・公務欠席届について ・政務活動による研修復命について

日程		検討議題
第 26 回	令和 3 年 12 月 13 日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算決算審査特別委員会の審査方法について ・ 一般質問の所要時間について ・ 無会派の取扱いについて
第 27 回	令和 4 年 4 月 25 日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般質問の所要時間について ・ 無会派の取扱いについて ・ LoGo フォーム (欠席届・離焼届) の活用について
第 28 回	令和 4 年 5 月 23 日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無会派の取扱いについて ・ 政策提言の取扱いについて ・ 行政視察について
第 29 回	令和 4 年 7 月 14 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焼津市議会会議規則の改正について ・ 無会派の取扱いについて ・ 政策提言の取扱いについて ・ 行政視察について
第 30 回	令和 4 年 8 月 8 日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無会派の取扱いについて ・ 政策提言の取扱いについて ・ 議会報告会の開催について
第 31 回	令和 4 年 9 月 20 日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無会派の取扱いについて ・ 政策提言の取扱いについて ・ 議会報告会の開催について ・ 焼津市議会業務継続計画 (BCP) について
第 32 回	令和 4 年 10 月 3 日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政策提言の取扱いについて ・ 焼津市議会業務継続計画 (BCP) について ・ 議会報告会の開催について
第 33 回	令和 4 年 11 月 24 日 (木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 焼津市議会業務継続計画 (BCP) について ・ 議会報告会の開催について ・ 政策提言の取扱いについて ・ 最終報告について

(2) 中間報告

日程		主な報告内容
第 1 回	令和元年 7 月 19 日 (金) 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 請願・陳情手引きの作成について ・ 政務活動費の領収書のネット公開について
第 2 回	令和元年 8 月 21 日 (水) 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算決算審査特別委員会の審査について
第 3 回	令和 2 年 1 月 21 日 (火) 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算決算審査特別委員会について ・ 一般 (代表) 質問と発議案の提出期限の前倒しについて

第4回	令和2年8月21日（金） 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算審査特別委員会の審査方法について ・議員タブレット仕様の見直しについて
第5回	令和2年10月21日（水） 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・議員定数協議の枠組みについて
第6回	令和2年12月21日（月） 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案説明会について ・常任委員会における担当課長の議案説明の省略について ・常任委員会の所管部局の変更について
第7回	令和3年4月21日（水） 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・会議規則の改正について ・通称名等の使用に関する規定の制定について
第8回	令和3年5月21日（金） 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・議案説明会のあり方について ・決算審査における主要施策概要報告書の充実について
第9回	令和3年8月23日（月） 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・主要施策概要報告書の改正について ・焼津市議会請願及び陳情取扱要綱の改正について
第10回	令和3年12月21日（火） 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算審査特別委員会の審査方法について ・研修報告書について ・会議の欠席届について
第11回	令和4年8月25日（木） 定例全員協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・「焼津市市議会会議規則」及び「焼津市議会請願及び陳情取り扱い要綱」の改正について

(3) 先進地行政視察

視察日	視察先	視察内容
令和元年7月29日（月）	熊本県 荒尾市	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の休日夜間開催 ・議会運営・議会改革の取組
令和元年7月30日（火）	広島県 呉市	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告会 ・議会運営・議会改革の取組
令和元年7月31日（水）	大阪府 八尾市	<ul style="list-style-type: none"> ・予算決算審査の流れ ・議会運営・議会改革の取組
令和4年7月20日（水）	北海道 函館市	<ul style="list-style-type: none"> ・議会運営・議会改革の取組
令和4年7月21日（木）	北海道 北広島市	<ul style="list-style-type: none"> ・北広島市議会研修計画
令和4年7月22日（金）	北海道 石狩市	<ul style="list-style-type: none"> ・議会運営・議会・議会運営全般

4 検討結果

(1) 所信表明の公表について

課題

- ・議長及び副議長の選出過程を明らかにする

検討結果

- ・「焼津市議会 議長及び副議長の選出に関する申合せ」を定め、正副議長になろうとする者は、所信表明を実施すること。
- ・原則として所信表明者全員の全文を公表する、全文を公表する媒体は、市議会ホームページのみとすること。

(2) 議員定数協議の枠組みについて

課題

- ・先の焼津市議会議員選挙が、焼津市制初の無投票になったこと
- ・議員のなり手不足という問題

検討結果

- ・新たに議員定数のあり方の検討に特化した特別委員会を設置することとする。

(3) 常任委員会における審査冒頭の課長説明の省略について

課題

- ・課長の説明は、議案説明会での部長説明より更に丁寧な説明で時間を要している。
- ・予算決算審査特別委員会では、担当課長からの説明なく審査に入る形式をとっている。

検討結果

- ・担当課長の議案説明は省略することとする。

(4) 常任委員会の構成について

課題

- ・当局の組織改革に合わせ現在の常任委員会の所管としていたが、市民福祉常任委員会の負担が大きく、審査に時間を要していた。

検討結果

- ・令和3年2月定例会から、防災部及び病院事務部は総務文教、環境部は建設経済の所管で審査を実施する

(5) - 1 予算決算審査特別委員会

課題

- ・当市においては、一般会計の予算及び決算の議案について全議員で構成する予算決算

審査特別委員会で一括して受けることし、具体的な審査は、常任委員会単位の分科会で審査する分科会方式を採用したが、他の分科会の内容の質疑が出来ない。

- ・質疑について資料を持ち合わせていないため明確な回答を求めることが出来ない場合がある。

検討結果

- ・令和元年9月定例会の決算審査から予算決算審査特別委員会の全体会を導入し、質疑については事前通告制とし回答を求めた。
- ・委員会採択の前に議案に対する議員間討議を行うこととした。

(5) - 2 予算決算審査特別委員会

課題

- ・全体会になることにより、質疑について事前通告制をとることとしたが、通告以外の質疑をすることが難しい。

検討結果

- ・事前通告以外の質疑をすることが難しいまた審査が深まらないということから令和4年度から当初予算と決算の審査については分科会方式、補正予算は全体で審査することとした。
- ・審査方法については、より議案審査を深められるように今後も改善していく。

(6) 通称名等使用規定の制定について

課題

- ・公職選挙法において、地方議会選挙の際、通称や旧姓で選挙に立候補することが可能となっているが、当選後の議員活動においては、「原則として戸籍上の氏名によるべき」との行政実例があることから、各市議会で必要な措置を講じていなければ本名を用いることになっている。
- ・全国市議会議長会から、議員の通称使用について、各市議会で必要な措置を講ずるよう通知があったため

検討結果

- ・議長は申請があった場合に、承認または不承認を通知することとし、一度承認された場合は、その任期において使用を継続できるものとする。

(7) 公務欠席届について

課題

- ・会議を欠席する事例が散見される。

検討結果

- ・予定されていた会議を欠席する場合には、原則として事前に欠席届を提出することとする。

(8) LoGo フォーム（欠席届・離焼届）の活用について

課題

- ・書類に記入し、事務局まで持参または FAX などで提出しなければならない。

検討結果

- ・「欠席届」と宿泊を伴い県外に出かける際に提出する「離焼届」について、電子申請でも行うことができるよう LoGo フォームを活用する。

(9) 議会報告会

課題

- ・他市における議会報告会の内容は、当初は議会の審議内容等の報告が主であったが、段々と市民との意見交換が主になってきている。
- ・市長の市政座談会や議員個人の地元・後援会に対する報告会など、市民に参加してもらった報告会が既に開催されている。
- ・自治基本条例の中で、年に1回以上、市民・議会・行政が参加するまちづくり市民集会が開催され、意見交換及び情報共有することが規定されており、まちづくり市民集会が議会報告会も兼ねることと捉え、議員は積極的に参加し市民との意見交換を行うこととしている。
- ・市民に参加していただける議会主催の議会報告会の開催の検討

検討結果

- ・19期の早い段階で開催する方向で検討をする。
手法、単位（地域、委員会）、内容（報告、要望）、等

(10) 政策提言について

課題

- ・2年間の歳月をかけて政策提言を提出しているが、当局の扱いについて一貫していない（回答の有無）
- ・必ず、回答を求めるべきものなのか

検討結果

- ・提言策定段階から当局との意見交換の場を設けるなど、情報共有を図りながら、提言の実効性の高い内容するため、手法について検討していく。
- ・提言書提出後は回答を要望していく。

(11) 無会派の取扱いについて

課題

- ・国政政党2人でも会派と認めており、会派構成人数について検討。
- ・政務活動費は会派に支給とあるが、1人会派も認め支給している。

- ・議会運営委員会や会派代表者会議での情報共有について。
- ・委員会構成での会派割について。
- ・委員会構成について、議会運営委員会にはオブザーバーとして、参加は認められているが、発言権は無い。

検討結果

- ・一般質問について、会派に属していなくとも会派に属している議員同様に同じ時間が確保されている。
- ・複数人数いなければ会派とは言えないのではないか。
- ・引き続き検討が必要。

(12) 焼津市議会業務継続計画（BCP）について

課題

- ・当局には優先的に継続すべき通常業務を円滑に遂行するための対応手段を取りまとめた「焼津市業務継続計画」が策定されている。
- ・コロナ過の中で議員活動をしていく上でルールが明確でなく判断規準の必要がある。
- ・議会として、災害等の発生時において迅速に対応する必要があるものについて策定。

検討結果

- ・大規模災害発生時における議員の活動原則および対応原則や議会の初動対応など定めることとし、コロナウイルス感染症に係る対応も定めることとした。
- ・その他、詳しい内容は別添の資料のとおり。今後は改正を適宜行っていくこととする。

5 おわりに

議会改革検討特別委員会では、公正公平で開かれた議会づくりを推進する中で、市民の皆様により分かり易く、様々な改善に取り組んできました。

議会は、常に市民の意見、社会情勢の変化等を勘案し、また、議会がより円滑に運営できるよう議会運営に係る評価と不断の改善を行う必要があります。そのため、今後も継続して市民の福祉の向上と市政の発展に寄与することを願ひまして、議会改革検討特別委員会の報告とします。